



第69回日本透析医学会学術集会・総会

企業共催シンポジウム3 KS-3

多職種間で考える足病治療

日時 2024年6月7日(金) 16:25-18:25

会場 アネックスホール2階・F203+F204

司会 酒井 謙 先生 東邦大学医学部 腎臓学講座 教授 東邦大学

飯田 修 先生 大阪警察病院 循環器内科/第二大阪警察病院大動脈・血管センター 部長

演者 曾我 芳光 先生 小倉記念病院 循環器内科 部長

地域であしを診る

小林 平 先生 JA広島総合病院 心臓血管外科 主任部長

ワンチームで挑む重症下肢虚血

鈴木 利彦 先生 東京ベイ・浦安市川医療センター 腎臓・内分泌・糖尿病内科 部長

多職種で”つなぐ”戦略:
レオカーナによる下肢創傷治療の腎臓内科的アプローチ

木村 知己 先生 川崎医科大学医学部 形成外科学 講師

足潰瘍の診断と治療 ~形成外科医の立場から~

内山 陽介 先生 済生会横浜市東部病院 臨床工学部 主任

CEの立場から伝えたい ~CLTI オプション レオカーナの今~

藤井 さつえ 先生 総合高津中央病院 看護部 副看護部長

CLTIの足を救うために私達 看護師に出来ること